

保全学会活動報告



日本保全学会 総会報告

日本保全学会

山口 篤憲

Atsunori YAMAGUCHI

平成 29 年 5 月 31 日（木）15 時から TKP スター貸会議室・根津で開催された、日本保全学会・平成 29 年度定時総会の概要を報告する。

1. 開会の辞

山口（事務局長）の司会で総会が始められた。出席者 33 名（内、委任状提出者 9 名）で定足数を超えているので、総会が成立する旨宣言された。

本総会議長に沼田和也氏（北海道電力株式会社）が選任された。また、議事録署名人に議長の沼田氏と理事の望月正人氏（大阪大学）が選任された。

以下、沼田議長のもと議事が進行された。

2. 議事

1) 開会の挨拶

宮健三理事長より開会の挨拶が行われた。挨拶では、平成 29 年度は、活発な活動を展開している支部との連携強化を図るとともに、「保全学の体系化」について、保全ハンドブックの編纂や検討グループの設置等により具体化を推進していくことがしていくことが述べられた。また、すでに 1 回開催された原子力規制庁との意見交換会について、双方の忌憚のない意見交換により建設的な連携をはかり原子力規制行政の正常化に貢献していきたいと、強い期待が述べられた。

2) 第 1 号議案の審議

事務局より平成 28 年度事業の報告があり、了承された。

3) 第 2 号議案の審議

田口耕世氏（財務委員長）より平成 28 年度収支決算の報告があり、承認された。

4) 第 3 号議案の審議

高橋明男氏（監事）より平成 28 年度における会計及び業務監査の結果が報告され、了承された。

5) 第 4 号議案の審議

事務局より平成 29 年度の事業計画について説明があり、了承された。

6) 第 5 号議案の審議

事務局より平成 29 年度の収支予算計画について説明があり、了承された。

7) 閉会の辞

山口より閉会宣言を行った。

（平成 29 年 6 月 12 日）



図 1 総会の様子

日本保全学会 総会報告 第1号議案

第1号議案：平成28年度事業報告

I. 会務報告

(1) 通常総会（2016年5月26日 於：TKPスター貴会議室根津）を開催。

下記の議案が承認された。

- 第1号議案：平成27年度事業報告
- 第2号議案：平成27年度収支決算報告
- 第3号議案：平成27年度監査報告
- 第4号議案：平成28年度事業計画
- 第5号議案：平成28年度収支予算計画
- 第6号議案：役員改選（平成28年度～平成29年度）
- 第7号議案：定款変更

(2) 監査を下記期日に開催した。

2016年5月18日 日本保全学会会議室

自 平成28年4月 1日
至 平成29年3月31日



第1号議案：平成28年度事業報告

(3) 第1回代議員選挙を下記の通り実施した

選挙告示：2016年10月3日（HP, 学会誌にて告知）
立候補締切：2016年10月31日
投票用紙配布：2017年1月10日（学会誌1月号にて）
投票締切：2017年2月15日
開票：2017年2月20日
代議員確定：2017年2月27日（第3回選挙管理委員会にて）

(4) 理事会5回を下記期日に開催した。

第1回2016年5月19日 日本保全学会会議室
第2回2016年5月26日 日本保全学会会議室
第1回メール審議 2016年7月14日
第3回2016年12月20日 日本保全学会会議室
第4回2017年3月30日 日本保全学会会議室



第1号議案：平成28年度事業報告

(5) 企画運営委員会5回を下記期日に開催した。

第1回 2016年5月17日 日本保全学会会議室
第2回 2016年10月14日 日本保全学会会議室
第3回 2016年12月20日 日本保全学会会議室
第1回メール審議 2016年2月14日
第4回 2017年3月23日 日本保全学会会議室

(6) 編集委員会4回を下記期日に開催した。

第1回 2016年5月17日 日本保全学会会議室
第2回 2016年8月23日 日本保全学会会議室
第3回 2016年11月25日 日本保全学会会議室
第4回 2017年2月10日 日本保全学会会議室



第1号議案：平成28年度事業報告

(7) 財務委員会2回を下記期日に開催した。

第1回 2016年5月17日 日本保全学会会議室
第2回 2017年3月21日 日本保全学会会議室

(8) 財政基盤強化ワーキンググループ1回を下記期日に開催した。

第1回 2016年5月17日 日本保全学会会議室

(9) 選挙管理委員会3回を下記期日に開催した。

第1回 2016年8月8日 日本保全学会会議室
第2回 2016年11月14日 日本保全学会会議室
第3回 2017年2月27日 日本保全学会会議室



第1号議案：平成28年度事業報告

II. 事業報告

(1) 会誌等の刊行

下記の会誌、予稿集を刊行した。

- ・日本保全学会誌『保全学』Vol. 15-1, Vol. 15-2, Vol. 15-3, Vol. 15-4
- ・日本保全学会 第13回学術講演会要旨集
- ・JSM SEM 017 第17回保全セミナー予稿集
- ・EJAM Vol. 8-1, Vol. 8-2, Vol. 8-3, Vol. 8-4
- ・状態監視技術便り Vol. 9-1, Vol. 9-2, Vol. 9-3



第1号議案：平成28年度事業報告

下記の出版物を発行した。

- ・「加圧水型原子力発電所 開発の歩み ～開発過程から得た教訓～」

下記の報告書を発行した。

- ・JSM CPM 001 原子力発電所の保全情報等に関する調査
- ・JSM CCS 003 溶融デブリからの熱影響に関する基礎研究
(過酷事故時におけるコンクリート等の熱劣化についての基礎研究)
平成28年度報告書
- ・JSM EFR 001 高速炉を対象としたレジリエンス試評価
- ・JSM RAP 001 原子力発電所の保全における補修等正措置技術活用
のための課題と改善提案



日本保全学会 総会報告 第1号議案

第1号議案：平成28年度事業報告

下記の出版物を発行した。

- ・「加圧水型原子力発電所 開発の歩み ～開発過程から得た教訓～」

下記の報告書を発行した。

- ・JSM CPM 001 原子力発電所の保全情報に関する調査
- ・JSM CCS 003 溶融デブリからの熱影響に関する基礎研究
(過酷事故時におけるコンクリート等の熱劣化についての基礎研究)
平成28年度報告書
- ・JSM EFR 001 高速炉を対象としたレジリエンス試験評価
- ・JSM RAP 001 原子力発電所の保全における補修等は正措置技術活用
のための課題と改善提案



第1号議案：平成28年度事業報告

(2) 学術的会合 (※：主催、**：共催)

- ・ICONE24**
(2016年6月26日～6月30日 米国・シャーロット)
- ・第12回NDE国際会議**
(2016年10月4日～10月6日 クロアチア・ドゥブロヴニク)
- ・第13回学術講演会**
(2016年7月26日～28日 かながわ労働プラザ、ホテル横浜ガーデン (神奈川県横浜市))
- ・第7回保全科学サマースクール**
(2016年8月7日～8月12日 KAIST (韓国・大田))
- ・ENDE2016**
(2016年9月25日～9月28日 Lisbon, Portugal.)
- ・ICMST2016 Shenzhen**
(2016年11月1日～11月4日 清華大学 (深センキャンパス) 深セン・中国)
- ・第17回保全セミナー「検査制度の改革と保全の役割」*
(2017年3月14日 於：東京大学・山上会館 2F大会議室)



第1号議案：平成28年度事業報告

(3) 研究調査活動

- ・受託研究による分科会
 1. コアキャッチャー分科会
- ・会費制による分科会
 1. 回転機器の状態監視技術高度化に関する調査検討分科会 (CMT分科会)
- ・自主研究による分科会
 1. 原子力安全規制関連検討会
 2. 補修技術活用推進検討会
 3. 事故・故障事例検討会
 4. 核融合中性子の高度利用による消滅処理検討委員会
 5. 原子力保全ハンドブック検討会



第1号議案：平成28年度事業報告

Ⅲ. 会員現況 (2017年3月31日現在)

正会員	486名	学生会員	22名
正会員入会者	27名	学生会員6名	(2016/04/01～2017/03/31)
正会員退会者	37名	学生会員5名	(2016/04/01～2017/03/31)
法人会員	56社 (93口)		
法人会員入会	1社		(2016/04/01～2017/03/31)
法人会員退会	1社		(2016/04/01～2017/03/31)



第1号議案：平成28年度事業報告

東北・北海道支部 ①

- I. 会務報告
- | | | |
|--------------|------------------|--------------|
| 平成28年 4月4日 | 平成28年度第1回拡大幹事会開催 | 自 平成28年4月 1日 |
| 平成28年 5月13日 | 第8回総会・特別講演会開催 | 至 平成29年3月31日 |
| 平成28年 5月13日 | 平成28年度第1回役員会開催 | |
| 平成28年 10月24日 | 平成28年度第2回拡大幹事会開催 | |
| 平成29年 2月9日 | 平成28年度第3回拡大幹事会開催 | |
- 役員会メール審議を平成28年 8月に開催 (役員交代について)
- II. 事業報告
- 1) 企画運営委員会
- | | |
|----------------|----------------------------------|
| 平成28年5月13日 | 第8回総会・特別講演会、若手による発表 開催 |
| 平成28年8月8日～12日 | 保全科学サマースクール 協賛 |
| 平成28年8月25日～26日 | 第1回保全技術交流会 開催 |
| 平成28年10月5日～6日 | 第10回東北原子力シンポジウム 共催 |
| 平成28年10月20日 | 第9回若手会 開催 |
| 平成28年11月10日 | 発電所講習会への講師派遣「電気機械設備保守入門教育 (NDI)」 |
| 平成28年12月2日 | 発電所講習会への講師派遣「原子力副材教育」 |
| 平成28年12月22日 | 第4回学生との対話活動 開催 |
| 平成29年1月18日 | 発電所講習会への講師派遣「レジリエンス・エンジニアリング」 |
| 平成29年1月20日 | 第7回南東北原子力シンポジウム 共催 |
| 平成29年1月25日 | 講習会「破面の見方と事故事例」開催 |
| 平成29年2月4日 | 第3回 公開講座「今、エネルギーを考える」共催 |

第1号議案：平成28年度事業報告

東北・北海道支部 ②

- 2) 研究委員会
- 「海水に浸水した電動機の復旧方法の調査」に関して、平成27年度の大規模電動機の洗浄データを含め、研究成果のとりまとめを行い、さらに手順の見直しを行った。
- 3) 広報・会員委員会
- ニュースレターNo. 7の発行
支部ホームページ適宜更新
支部員名簿の管理
- 4) 財務委員会
- 平成28年度決算報告及び平成29年度予算案作成
予算管理
- Ⅲ. 支部員数現況 (平成29年3月31日現在)
- | | | |
|----------------------|---------------|-------|
| 正会員 | 125名、学生会員 11名 | 計136名 |
| (背番号付正会員67名、学生会員11名) | | 計78名) |
| 法人会員 | 4件 | |



日本保全学会 総会報告 第2号議案

第2号議案：平成28年度収支決算報告

平成28年度 収支決算書

収入の部 (単位:円)

自 平成28年4月1日
至 平成28年3月31日

科 目	H28年度予算	H28年度実績	科 目	H28年度予算	H28年度実績
会費収入	18,670,000	18,058,000	事業収入(セミナー)	4,050,000	3,876,000
入会金	100,000	25,000	保全セミナー	3,750,000	3,711,000
正・学生会員会費	4,500,000	4,323,000	その他	300,000	165,000
法人会員会費	14,070,000	13,710,000	事業収入(学術講演会)	4,000,000	4,006,114
事業収入(出版活動)	1,373,300	2,454,584	学術講演会	4,000,000	4,006,114
資料頒布	10,000	161,973	事業収入(ICMST)		
印刷代等	48,000	422,213	ICMST		
広告掲載	691,200	756,000	寄付収入	0	0
投稿料	288,000	592,218	寄付金収入		0
EJAM			雑収入	2,000	693,978
リサーチ	2,100	1,080	受取利息	2,000	178
X線応力測定	324,000	69,120	その他		693,800
ガイドライン	10,000				
PR		451,980	東北・北海道支部	1,588,300	1,975,893
事業収入(研究活動)	13,446,000	30,051,000	当期収支合計(A)	43,129,600	61,115,569
調査費	8,046,000	9,866,000	前期繰越正味財産	26,453,803	26,453,803
調査活動	5,400,000	20,385,000	収入合計(B)	69,583,403	87,569,372
ICMST					

第2号議案：平成28年度収支決算報告

平成28年度 収支決算書

支出の部(1) (単位:円)

科 目	H28年度予算	H28年度実績	科 目	H28年度予算	H28年度実績
管理費(人件費)	1,415,000	1,693,046	管理費(経費)	15,870,000	14,585,310
給与	1,225,000	1,485,260	会議費	250,000	246,601
法定福利費	90,000	118,681	旅費交通費	500,000	291,266
通勤手当	100,000	89,105	福利厚生費	100,000	111,163
			通信運搬費	600,000	570,439
			消耗品費	1,500,000	1,401,510
			地代家賃	6,480,000	6,480,000
			租税公課	1,150,000	949,790
			リース料	600,000	724,144
			水道光熱費	650,000	703,872
			修繕費	150,000	69,120
			支払手数料	140,000	176,688
			雑費	100,000	3,000
			謝金	1,300,000	1,503,535
			学会活動費	1,000,000	151,736
			東北・北海道支部交付金		
			会計補助委託	1,000,000	1,000,000
			非破壊検査費		
			減価償却費	350,000	202,446
			その他		



第2号議案：平成28年度収支決算報告

平成28年度 収支決算書

支出の部(2) (単位:円)

科 目	H28年度予算	H28年度実績	科 目	H28年度予算	H28年度実績
事業費(人件費)	11,500,000	15,237,410	事業費(セミナー)	1,050,000	769,542
給与	10,000,000	13,367,337	保全セミナー	750,000	641,191
法定福利費	600,000	1,068,129	その他	300,000	128,351
通勤手当	900,000	801,944	事業費(学術講演会)	4,000,000	4,090,053
事業費(出版活動)	2,090,000	2,442,570	事業費(ICMST)		
謝金	450,000	243,074	事業費(サマール)		
アルバイト代			事業費(寄付金)		
会場費			経常外費用	0	0
印刷製本費	1,600,000	2,075,738	東北・北海道支部	1,738,300	1,663,107
旅費交通費			当期支支合計(C)	45,455,500	61,002,740
EJAM			当期正味財産増減額		
雑費	40,000	123,758	(A)-(C)	-2,325,900	112,829
事業費(研究活動)	7,792,200	20,521,702	次期繰越正味財産	24,127,903	26,566,632
研究活動費	7,792,200	20,521,702	(B)-(C)		

第2号議案：平成28年度収支決算報告

平成28年度 貸借対照表 (単位:円)

平成28年3月31日現在

科 目	金額	科 目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)	2,461,867	未 払 金	13,699,346
現金	18,029,554	前 受 金	180,000
普通預金	21,491,421	預 り 金	195,132
(売上債権)	14,153,543	未払消費税	818,700
未 収 入 金	250,000	流動負債 計	14,893,178
未 収 金 費	14,403,543	正味財産の部	
売上債権 計	250,000	【正味財産】	
(棚卸資産)	1,219,715	正味財産	26,566,632
棚 卸 資 産	1,219,715	(うち当期正味財産増加額)	112,829
(その他流動資産)	179,658	正味財産 計	26,566,632
仮 払 金	179,658	正味財産の部合計	26,566,632
その他流動資産 計	37,294,337		
流動資産合計	41,459,810		
【固定資産】			
(有形固定資産)			
建物附属設備	471,821		
機 械 装 置	330,240		
什 器 備 品	413,412		
有形固定資産 計	1,215,473		
(投資その他の資産)			
敷 金	2,950,000		
投資その他の資産 計	2,950,000		
固定資産合計	4,165,473		
資産の部 合計	41,459,810	負債・正味財産の部合計	41,459,810

第2号議案：平成28年度収支決算報告

平成28年度 財産目録 (I 資産の部)

平成28年3月31日現在

科 目	備 考	金 額 (単位:円)
【流動資産】		
現金	現金手許有高	2,461,867
普通預金	みずほ銀行根津支店	19,029,554
(現金・預金 計)		21,491,421
未 収 入 金	研究収入、書籍代	14,153,543
未 収 金 費	個人会費	250,000
売上債権 計		14,403,543
(棚卸資産)	リサーチ・ガイドライン他	1,219,715
棚 卸 資 産		1,219,715
(その他流動資産)	労働保険料他	179,658
仮 払 金		179,658
その他流動資産 計		37,294,337
流動資産合計		41,459,810
【固定資産】		
(有形固定資産)		
建物附属設備	間仕切り、LAN等	471,821
機 械 装 置	小型電気炉	330,240
什 器 備 品	PC等	413,412
有形固定資産 計		1,215,473
(投資その他の資産)		
敷 金		2,950,000
投資その他の資産 計		2,950,000
固定資産合計		4,165,473
資産の部 合計		41,459,810

第2号議案：平成28年度収支決算報告

平成28年度 財産目録 (II 負債の部)

平成28年3月31日現在

科 目	備 考	金 額 (単位:円)
【負債の部】		
【流動負債】		
未 払 金	個人延べ8名	13,699,346
前 受 金	税金等	180,000
預 り 金	確定消費費額	195,132
未払消費税		818,700
流動負債 計		14,893,178
負債の部 合計		14,893,178
正味財産		26,566,632



日本保全学会 総会報告 第3号・第4号議案

第3号議案：平成28年度監査報告

平成 28 年 5 月 29 日

監査報告書

一般社団法人 日本保全学会
理事長 宮 健三 殿

監事 馬場 明男 (印)
監事 山根 正人 (印)

私は、日本保全学会会則に従って、平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの、平成 28 年度における会計及び業務の監査を行った結果、

1. 会計帳簿は適正に作成されており、
2. 業務活動においても適正であると判断し、

ここに報告する。

第4号議案：平成29年度事業計画

I. 会務に関わる事項

自 平成29年4月1日
至 平成30年3月31日

(1) 定時総会 1 回

会期：2017年5月31日

会場：TKP スター・貸会議室根津

(2) 理事会、評議員会、企画運営委員会、財務委員会等は定例どおり開催する。

II. 事業計画

(1) 会誌等の刊行

1. 日本保全学会誌『保全学』を年4回刊行

2. 本学会主催・共催の国内・国際会議、セミナーの予稿集、学術講演会要旨集、論文集を刊行する。

3. EJAMを年4回刊行



第4号議案：平成29年度事業計画

(2) 学術の会合（主催＊、共催＊＊）

1. 第14回 学術講演会＊

会期：2017年8月2～4日

会場：ひめぎんホール（松山）

2. 保全科学サマースクール2016＊＊

会期：2017年7月27日～8月1日

会場：東北大学（日本）

3. ISEM2017＊＊

会期：2017年9月3日～9月6日

会場：Chamonix-Mont-Blanc（フランス）

4. ENDE2017＊＊

会期：2017年9月6日～9月8日

会場：Saclay（フランス）

5. 第18回保全セミナー＊

会期：2018年2月

会場：東京大学（日本）



第4号議案：平成29年度事業計画

(3) 研究調査活動

1. 受託研究による分科会

1) コアキャッチャー分科会（予定）

2. 会費制による分科会

1) 「状態監視技術高度化に関する調査検討」分科会（CMT分科会）

3. 自主研究による分科会

1) 原子力安全規制関連検討会

2) 原子力保全ハンドブック検討会

3) 事故・故障事例検討会

4) 核融合中性子の高度利用による消滅処理検討委員会

(4) その他 企画運営委員会で適当と認められた事業



第4号議案：平成29年度事業計画

平成29年度事業計画（東北・北海道支部 ①）

自 平成29年4月1日
至 平成30年3月31日

I. 総会・特別講演会の開催 ＊

日時：平成29年5月12日

II. 事業計画

(1) 講習会の開催「破面の見方と事故事例」＊

(2) 保全サマースクール2017 仙台 ＊＊

日時：平成29年7月27日（木）～ 8月1日（火）

場所：東北大学 流体科学研究所

主催：東北大学 流体科学研究所

共催：日本保全学会、日本保全学会 東北・北海道支部、東北大学 廃止措置等基礎研究・人材育成事業、文科省補助金事業「スーパーエンジニア育成事業」

(3) 発電所講習会への講師派遣 ＊

①電気機械設備保守入門教育（NDI）

②原子力人材教育

(4) 発電所講演会への講師派遣 ＊

(5) 研究会の共催（次世代高温環境センサ研究会）＊＊

(6) 第10回若手会および第5回学生との対話活動 ＊



第4号議案：平成29年度事業計画

平成29年度事業計画（東北・北海道支部 ②）

(7) 原子力シンポジウムの共催（日本原子力学会 東北支部主催）＊＊

① 第11回 東北原子力シンポジウムの開催

日時：平成29年10月24日（火）（予定）

場所：青森県六ヶ所村

② 第8回 南東北原子力シンポジウムの開催

日時：平成29年秋頃

場所：福島県

(8) 第4回公開講座の開催 ＊

主催：東北大学 大学院工学研究科

共催：東北大学 流体科学研究所、日本保全学会 東北・北海道支部

日時：平成29年12月上旬（未定）

場所：東北大学 片平さくらホール（未定）

(9) 第4回津波、雪崩および洪水における

エネルギー散逸に関する国際イノベーションワークショップ ＊＊

日時：平成29年10月2日（月）～6日（金）

場所：東京 日仏会館

(10) 第2回保全技術交流会 ＊

日時：平成29年8月下旬～9月上旬（予定）

場所：青森県六ヶ所村（予定）



日本保全学会 総会報告 第5号議案

第5号議案:平成29年度収支予算計画

平成29年度 収支予算書

収入の部 (単位:円)

自 平成29年4月 1日
至 平成30年3月31日

科 目	H28年度決算	H29年度予算	科 目	H28年度決算	H29年度予算
会費収入	18,058,000	18,610,000	事業収入(セミナー)	3,876,000	4,050,000
入会金	25,000	100,000	保全セミナー	3,711,000	3,750,000
正・学生会員会費	4,323,000	4,500,000	その他	165,000	300,000
法人会員会費	13,710,000	14,010,000	事業収入(学術講演会)	4,006,114	4,000,000
事業収入(出版活動)	2,454,584	2,161,100	学術講演会	4,006,114	4,000,000
資料頒布	161,973	10,000	事業収入(ICMST)		
印刷代等	422,213	200,000	ICMST		
広告掲載	756,000	800,000	寄付収入	0	0
投稿料	592,218	400,000	寄付金収入	0	
EJAM			雑収入	693,978	2,000
リテラー	1,080	2,100	受取利息	178	2,000
X線応力測定	69,120	10,000	その他	693,800	
ガイドライン	0	10,000	-		
PR開発の歩み	451,980	729,000	東北・北海道支部	1,975,893	1,821,000
事業収入(研究活動)	30,051,000	19,386,000	当期収入合計(A)	61,115,569	50,030,100
分科会	9,666,000	12,366,000	前期繰越正味財産	26,453,803	26,566,632
調査活動	20,385,000	7,020,000	収入合計(B)	87,569,372	76,596,732
ICMST					



第5号議案:平成29年度収支予算計画

平成29年度 収支予算書

支出の部(1) (単位:円)

自 平成29年4月 1日
至 平成30年3月31日

科 目	H28年度決算	H29年度予算	科 目	H28年度決算	H29年度予算
管理費(人件費)	1,693,046	1,563,000	管理費(経費)	14,585,310	15,040,000
給与	1,485,260	1,323,000	会議費	246,601	250,000
法定福利費	118,681	140,000	旅費交通費	291,266	500,000
通勤費手当	89,105	100,000	福利厚生費	111,163	100,000
			通信運搬費	570,439	600,000
			消耗品費	1,401,510	1,400,000
			地代家賃	6,480,000	6,480,000
			租税公課	949,790	1,050,000
			リース料	724,144	720,000
			水道光熱費	703,872	650,000
			修繕費	69,120	100,000
			支払手数料	176,688	140,000
			雑費	3,000	50,000
			謝金	1,503,535	1,300,000
			学会活動費	151,736	500,000
			東北・北海道支部交付金		
			会計補助委託	1,000,000	1,000,000
			非破壊振興費		
			減価償却費	202,446	200,000
			その他		0



第5号議案:平成29年度収支予算計画

平成29年度 収支予算書

支出の部(2) (単位:円)

自 平成29年4月 1日
至 平成30年3月31日

科 目	H28年度決算	H29年度予算	科 目	H28年度決算	H29年度予算
事業費(人件費)	15,237,410	12,870,000	事業費(セミナー)	769,542	1,050,000
給与	13,367,337	10,800,000	保全セミナー	641,191	750,000
法定福利費	1,068,129	1,170,000	その他	128,351	300,000
通勤費手当	801,944	900,000	事業費(学術講演会)	4,090,053	4,000,000
事業費(出版活動)	2,442,570	2,490,000	事業費(ICMST)		
謝金	243,074	450,000	事業費(ワークショップ)		
アルバイト代			事業費(寄付金)		
会場費			経常外費用	0	0
印刷製本費	2,075,738	2,000,000	東北・北海道支部	1,663,107	2,081,786
旅費交通費			当期支出合計(C)	61,002,740	49,894,786
EJAM			当期正味財産増減額(A)-(C)	112,829	135,314
諸費	123,758	40,000	次期繰越正味財産(B)-(C)	26,566,632	26,701,946

